



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 株式会社アイロムグループ 上場取引所 東
コード番号 2372 URL <https://www.iromgroup.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 豊隆
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 金融・経営管理センター長 (氏名) 菅原 明彦 TEL 03 (3264) 3148
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 4,659 | △2.8 | 737 | △49.1 | 1,066 | △25.6 | 891 | △16.4 |
| 2023年3月期第1四半期 | 4,792 | 41.4 | 1,449 | 308.8 | 1,432 | 225.9 | 1,067 | 312.1 |

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 963百万円 (△15.5%) 2023年3月期第1四半期 1,140百万円 (931.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第1四半期 | 73.66 | — |
| 2023年3月期第1四半期 | 88.37 | 88.22 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 36,075 | 12,755 | 35.3 |
| 2023年3月期 | 35,129 | 12,154 | 34.6 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 12,749百万円 2023年3月期 12,148百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | — | 25.00 | — | 30.00 | 55.00 |
| 2024年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2024年3月期（予想） | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 21,000 | 14.4 | 4,200 | 15.4 | 4,200 | 27.8 | 2,900 | 14.1 | 239.52 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期1Q | 12,338,365株 | 2023年3月期 | 12,338,365株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期1Q | 230,833株 | 2023年3月期 | 230,803株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年3月期1Q | 12,107,542株 | 2023年3月期1Q | 12,076,486株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、創業以来の中核事業であるSMO事業及びCRO事業の拡大を推進するとともに、グループ戦略として、SMO事業及びCRO事業で創出される資金を原資として、先端医療事業における医薬品や先端医療技術の開発、メディカルサポート事業のノウハウを活かした各事業のさらなる拡大のための設備投資等を進めています。各事業においては、引き続き変革と革新に取り組み、グループシナジーの最大化と模倣困難な競争優位性の確立を推進しており、中長期的な企業価値の向上に取り組んでいます。

SMO事業においては、引き続き基幹病院との提携拡大及びがんや難治性疾患を含むあらゆる疾患領域の試験の受託が可能な体制の構築を推進することにより、安定した収益拡大の基盤を構築しており、当第1四半期連結累計期間は、計画を上回って進捗しています。また、前期(2023年3月期)は上期に短期収益型の大型案件を受託しましたが、今期は下期に同様の大型案件等の受託を予定しており、通期計画についても順調に進捗しています。

CRO事業においては、海外事業が計画を上回って推移するとともに、国内事業においても受託業務の拡大や統計解析分野のさらなる強化など、これまでの取り組みが新規試験の受託に繋がっており、業績が伸長しています。

先端医療事業においては、iPS細胞作製キット「CytoTune-iPS」に関する複数の新規ライセンス契約を締結するなどライセンス事業が顕著に拡大いたしました。また、締結済のライセンス契約においても当該技術の再実施権が行使されるなど、ライセンス事業により基盤技術であるセンダイウイルスベクターを用いた新たな事業機会の創出を推進しています。

その結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高は4,659百万円(前年同四半期比2.8%減)、営業利益は737百万円(前年同四半期比49.1%減)、経常利益は1,066百万円(前年同四半期比25.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は891百万円(前年同四半期比16.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① SMO事業

当セグメントにおきましては、引き続きアンメット・メディカル・ニーズの高いがんや難治性疾患等の疾患領域の開発が増加しているため、専門医療センターや大学病院等の基幹病院との提携を拡大し、あらゆる疾患領域の試験の受託が可能な体制構築を推進しています。一方で、がんや難治性疾患等の試験と比較して1試験あたりの規模が大きいプライマリー領域の試験の受託も推進しており、当第1四半期連結累計期間は計画を上回って進捗するとともに、下期には短期収益型の大型案件の開始を予定しているなど、今期の計画は順調に進捗しています。

また、医薬品・医療機器等の開発はグローバル化や開発期間の短縮化が進むとともに、開発手法の変化により、臨床試験に対するニーズの多様化が続いています。当社グループのSMO事業では、医薬品開発を取り巻く環境の変化及び複雑化・高度化する臨床試験に迅速かつ柔軟に対応するため、より一層の人材教育の徹底を図っています。

なお、前期(2023年3月期)は大型案件の開始が上期に多かったことから、前年同四半期比では売上及びセグメント利益は減少となっています。

その結果、売上高は2,275百万円(前年同四半期比21.7%減)、営業利益は1,100百万円(前年同四半期比36.0%減)となりました。

② CRO事業

当セグメントにおきましては、日本・オーストラリア両国にて保有する臨床試験実施施設において、欧米や日本を含むアジア・オセアニア地域の製薬企業等の早期段階の医薬品開発を支援しています。また、国内において、国内外の製薬企業の臨床試験や申請業務等の支援を行うとともに、医師主導治験や臨床研究の支援を行っています。

当第1四半期連結累計期間においては、海外の臨床試験実施施設における新規試験の受託が堅調に推移するとともに、国内の臨床試験実施施設や開発業務支援事業において安定的な収益を確保しています。

一方で、オーストラリアにおける人件費や物価の上昇の影響等により費用が増加しています。

その結果、売上高は1,429百万円(前年同四半期比12.9%増)、営業利益は36百万円(前年同四半期比39.8%減)となりました。

③ 先端医療事業

当セグメントにおきましては、COVID-19ワクチンの開発において、国内初となる経鼻接種によるウイルスベクターワクチンの実用化を目指し、第I相臨床試験を実施しております。

また、iPS細胞作製キット「CytoTune-iPS」のライセンス事業が顕著に拡大しており、複数の企業と新規ライセンス契約を締結いたしました。締結済のライセンス契約に基づく当該技術の再実施権が行使されるなど、ライセンス事業により基盤技術であるセンダイウイルスベクターを用いた新たな事業機会の創出に取り組んでいます。

当セグメントでは、COVID-19ワクチンをはじめとする研究開発に注力しており、その経費が引き続き発生しておりますが、ライセンス事業や化粧品の販売及びOEM事業などの当セグメントにおける各事業の推進により収益の改善を図っています。

その結果、売上高は605百万円（前年同四半期比68.5%増）、営業利益は190百万円（前年同四半期比370.3%増）となりました。

④ メディカルサポート事業

当セグメントにおきましては、開発事業者や不動産会社などと連携して、駅からのアクセスや地域の医療機関の需要など、様々な条件を満たす主に新築の物件を厳選してクリニックモールを開設しています。また、クリニックモールでの開業を検討する医師に対して開業支援を手がけるとともに、開業後の医療機関に臨床試験を紹介するなどその経営を多角的に支援しており、収益を確保しています。

一方で、当社グループの各事業のさらなる拡大のために、設備投資等を含めたサポートを行っており、それらにかかる費用等が発生しています。

その結果、売上高は277百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業損失は49百万円（前年同四半期は営業利益38百万円）となりました。

⑤ その他

当セグメントにおきましては、上記以外の事業等により、売上高は70百万円（前年同四半期比2069.0%増）、営業損失は212百万円（前年同四半期は営業損失45百万円）となりました。

(注) 売上高は外部取引のみの合計であり、セグメントの営業利益は、セグメント間の内部取引による利益を含んだ合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

総資産につきましては、前連結会計年度末より946百万円増加し、36,075百万円となりました。これは土地及び投資有価証券が増加した一方、現金及び預金が減少したことが主な要因となっております。

負債につきましては、前連結会計年度末より345百万円増加し、23,319百万円となりました。これは短期借入金が増加したことが主な要因となっております。

純資産につきましては、前連結会計年度末より600百万円増加し、12,755百万円となりました。これは親会社株主に帰属する当四半期純利益の計上による増加が主な要因となっております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,386 | 8,488 |
| 売掛金 | 3,389 | 3,469 |
| 商品及び製品 | 80 | 76 |
| 仕掛品 | 345 | 372 |
| 原材料及び貯蔵品 | 387 | 374 |
| 短期貸付金 | 689 | 673 |
| その他 | 1,448 | 1,672 |
| 貸倒引当金 | △398 | △399 |
| 流動資産合計 | 15,328 | 14,728 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 7,191 | 7,272 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 1,274 | 1,510 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,059 | 1,039 |
| 土地 | 1,272 | 1,943 |
| 建設仮勘定 | 2,206 | 2,295 |
| 有形固定資産合計 | 13,003 | 14,061 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 915 | 920 |
| その他 | 44 | 51 |
| 無形固定資産合計 | 959 | 972 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,959 | 3,238 |
| 長期貸付金 | 542 | 631 |
| 差入保証金 | 1,426 | 1,397 |
| 繰延税金資産 | 114 | 49 |
| その他 | 794 | 994 |
| 投資その他の資産合計 | 5,837 | 6,312 |
| 固定資産合計 | 19,800 | 21,347 |
| 資産合計 | 35,129 | 36,075 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 576 | 415 |
| 短期借入金 | 6,360 | 6,860 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,172 | 2,189 |
| 未払法人税等 | 395 | 224 |
| 契約負債 | 372 | 361 |
| リース債務 | 148 | 164 |
| 賞与引当金 | — | 80 |
| その他 | 2,361 | 2,330 |
| 流動負債合計 | 12,385 | 12,626 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,646 | 8,576 |
| 繰延税金負債 | 3 | 59 |
| 資産除去債務 | 150 | 161 |
| 預り保証金 | 390 | 390 |
| 退職給付に係る負債 | 170 | 169 |
| リース債務 | 1,183 | 1,210 |
| その他 | 44 | 124 |
| 固定負債合計 | 10,589 | 10,693 |
| 負債合計 | 22,974 | 23,319 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,899 | 3,899 |
| 資本剰余金 | 1,495 | 1,495 |
| 利益剰余金 | 7,036 | 7,565 |
| 自己株式 | △424 | △424 |
| 株主資本合計 | 12,006 | 12,535 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 107 | 163 |
| 為替換算調整勘定 | 33 | 49 |
| その他の包括利益累計額合計 | 141 | 213 |
| 非支配株主持分 | 6 | 6 |
| 純資産合計 | 12,154 | 12,755 |
| 負債純資産合計 | 35,129 | 36,075 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 4,792 | 4,659 |
| 売上原価 | 2,129 | 2,420 |
| 売上総利益 | 2,662 | 2,238 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 117 | 123 |
| 給料手当及び賞与 | 507 | 593 |
| 支払手数料 | 48 | 56 |
| 賃借料 | 101 | 117 |
| 研究開発費 | 100 | 181 |
| その他 | 338 | 428 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,213 | 1,501 |
| 営業利益 | 1,449 | 737 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 5 |
| 受取配当金 | 0 | 0 |
| 為替差益 | 204 | 368 |
| 受取地代家賃 | 1 | 66 |
| その他 | 13 | 48 |
| 営業外収益合計 | 220 | 489 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31 | 43 |
| 有価証券運用損 | 134 | 34 |
| 支払手数料 | 66 | 1 |
| 賃貸収入原価 | 0 | 58 |
| その他 | 4 | 21 |
| 営業外費用合計 | 237 | 160 |
| 経常利益 | 1,432 | 1,066 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 59 | 117 |
| 特別利益合計 | 59 | 117 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 3 |
| 特別損失合計 | — | 3 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,492 | 1,179 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 379 | 183 |
| 法人税等調整額 | 38 | 104 |
| 法人税等合計 | 418 | 288 |
| 四半期純利益 | 1,074 | 891 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,067 | 891 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 6 | — |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 48 | 56 |
| 為替換算調整勘定 | 18 | 15 |
| その他の包括利益合計 | 66 | 71 |
| 四半期包括利益 | 1,140 | 963 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,133 | 963 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 6 | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。